

スポクラニュース

'19 新春号(No.95)

発行責任者/北村智恵
編集委員/三浦三枝子
沢井千香子

●新年ごあいさつ

スポーツクラブ21東山台 理事長 北村 智恵
あけましておめでとうございます。

会員の皆さま、地域の皆さまには、スポーツクラブ21東山台の活動に温かいご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。

いよいよ「平成」最後の、そして新しい年号の幕開けです。私達の街、東山台はちょうど平成の始まりとともに街開きし、「スポーツクラブ21東山台」はクラブ発足二五年を迎えます。この間、さまざまな変化がありつつも、現在は八つのサークル活動を中心に、スポーツを通してあらゆる世代の方々へ心身の健やかさと交流の場を提供しています。



新年度も恒例となりました「東山台ウォークラリー」や「プール開放」、毎月行っている「こころ寝ぐさサイズ」を引き続き実施します。また、西宮市放課後子供教室事業として土曜日午前の「体育館開放イベント」と、季節ごとの「ハイキング」も予定。地域に根ざした活動を行っていきたく思っております。



スポーツクラブ21東山台は誰でも気軽に参加できること、好きな種目を選択できること、それぞれのレベルに応じて楽しめることを目指し、地域のスポーツクラブとして地域住民が運営しています。地域の方々のたくさんのご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げます。



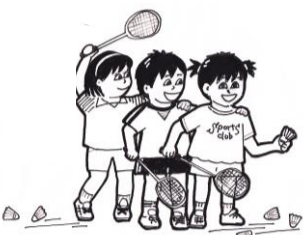
●新企画「コミュニティスポーツ」の成果

スポーツクラブ21東山台では今年度の新しい取り組みとして「コミュニティスポーツ」を企画しました。地域住民の方なら大人・子どもを問わず、どなたでも気軽にスポーツを体験し楽しんでいただけます。



今年度の種目は「ハイキング」、「クオーターテニス」、「バドミントン」の三種類。ハイキングは春、GW、秋、冬の年四回。毎回一〇〜二〇名が参加。

クオーターテニス、バドミントンは土曜日午前中に体育館開放事業として行いました。四〜七月の前期八回、九〜十二月の後期八回に分け、小学生、初心者の方を含め一三一名という参加を得ました。体育館では毎回、準備運動にエクササイズやストレッチを取り入れ、楽しい雰囲気と健康づくり、スポーツの喜びを知っていただくことを目的としました。誰でも無理なく、個人のレベルにあわせてスポーツに触れる場になればという思いです。また、この事業は放課後子供教室の一環として、青愛協からも協賛をいただいております。たくさんの子ども達が遊びに来てくれるよう、用具もすべて用意して開放しています。



●有馬温泉へハイキングに行きました!
今回は、有馬温泉周辺を散策する中級コースを企画しました。
一〇月二八日(日)は晴天に恵まれ、一〇歳から七〇歳代までの一五名がJR西宮名塩駅に集合し阪急バスで有馬温泉に向かいました。
有馬温泉のバス停からすぐの妙見寺参道を登って行くと、西国三十三カ所のお寺の名前が付いたお地藏さんが迎えてくれました。
妙見寺で小休止。落葉山山頂を過ぎ、有馬三山への分岐点からは鼓が滝公園に向かって下つていきました。鼓が滝は大変きれいな清流でした。
公園で昼食を取り、帰路につきました。ロープウェイ乗り場の横を抜け、かんぽの宿・銀の湯・金の湯で入浴する組と別れ、温泉街を散策しました。バス乗り場へ入浴組とまた合流し、西宮名塩駅に到着後解散しました。事故なく、全員無事に帰られたことがスタッフとしては満足です。
今後、地域の方々に気軽にスポーツを楽しんでもらうことと、スポーツクラブ21東山台の活動を理解していただくため、ハイキングを定着させていきたいと思っています。
次回は二月三日(日)、初級コース、伊丹の毘陽池方面のハイキングを計画しています(裏面参照)。楽しみにしてください。

